

## 寄稿 マレー半島でバスに乗る ①

■3年前にマレーシアに行きました。長女が留学していたので、顔を見がてら、案内役を押し付けたのです。私はあの便利な「バック旅行」というやつが大嫌いなので、格安航空券(マレーシア航空)+鉄道・バス+安宿です。

■1日目。国際空港からクアラルンプル市内へは、直通のコミュニティが走っています。新しく快適。モノレール(これも新しい)に乗り換えてホテルへ。非観光客向けホテルにしてはまあまあです(ということは、2日目以後にわかったのですが)。一息ついてから近くの夜店へ。

■マレーシアは、最近めざましく経済成長していて、東京オリンピックころの日本でこんなだったんだろね。新しいものはどれも新しく(アタリマエだ)近代的。でも画一的。一方で、新しくないものがあっちこち残っていて、そっちが活気満点で魅力的なのです。

新しくないほうの代表が「夜店」(としか日本語じゃ言いようがない)です。

商業地は夕方が近づくと道路にいろいろ並びはじめ、並び終わると歩道はすれちがうのがやっとの状態になります。法律的にどうなんかなこれ(日本で許可なしにやると道路法違反)。

■私が行ったのはラマダン(イスラム教の断食期間。昼間は飲食厳禁)の真っ最中で、ちゃんとメシを食べられるか不安だったのですが、心配無用でした。マレーシアはマレー系(ムスリム)60%、中国系(宗教不明)30%、インド系(ヒンドゥー)10%の多民族国家で、(経済好調だから?)宗教的に寛容なので、ムスリム以外は好きにやれるのです。

■この夜店の「バクテー」が絶品。端肉や臓物をスパイス・タマネギ・乾燥果物・ゆで卵などと一緒に煮込む、真ッ黒な汁のマレー/中華風「煮込み」です。むかし中国系の錫(しゃく)鉱山

労働者が余りモノを煮込んで作ったのが始まりとか。現地のスーパーで「バクテーの素」を売っていて、帰ってから作りましたが、やっぱり現地のあのプロの味は出ませんね。

さて、2日目はバスで遠出です。

■マレー2日目。マラッカに行きます。

マラッカはクアラルンプルから南に200km。マラッカ海峡に面する古い港町です。1400年ころ建国のマラッカ王国の首都。海峡経由の東西交易のカナメとしておおいに繁栄。1513年ポルトガルが占領。1641年オランダが占領。1800年ころイギリスが占領。この間マレー人の...

(この旅行記、まだまだ続くのですが今月は紙面の関係でこまめです。) 今月は岡山市長選挙があります。路面電車環状化、吉備線のLRT化、人優先のまちづくり。みなさんの思いを込めて一票を!

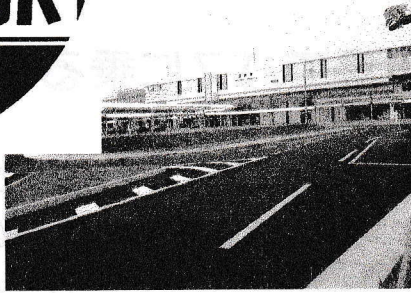


## 児島駅前バスターミナル 再整備完成

RACDA かわら版連載コーナー  
「ぼっけえ便利なバスマップ」の

# 小さな旅

5番のりばから児島駅舎方面を見る →

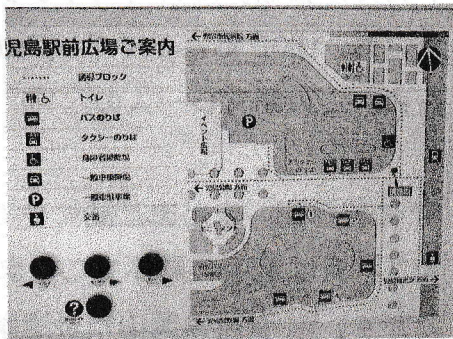


以前、2008年7月のかわら版で「いつできる？ 児島駅前バスターミナルの再整備」という記事を掲載したが、その後工事が進んで今年初夏ようやく完成した。今回は新しくなったバスターミナルについて考察してみたい。

### ●駅から見るとU字型

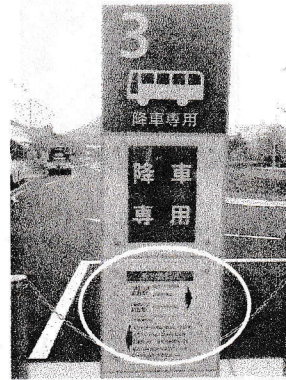
以前は正八角形のバスターミナルだったため、駅舎からはバスの動向に注意しながら横断歩道を渡って行っていたが、今度はU字型のバスターミナルとなり歩道部分が広く取られ、横断歩道を渡る必要もなくなった。なお、旧バスターミナル中央部にあったモニュメントはそのまま残されている。

### ●案内板はどこ？



駅舎から出てまず目に付く案内板は、正面左側の「中国自然歩道案内図」である。右側に目をやると「周辺案内」と

「児島駅前広場ご案内」が一体となった立派な(!?)案内スタンドがある。しかし、バス乗り場の位置は示されているものの行先の案内がない。旧バスターミナルには正面に「バスのりば案内」としてのりばと行先が大きくまとめて表示されていたが、どこにも見当たらない。一体ど



### ●観光客に不親切

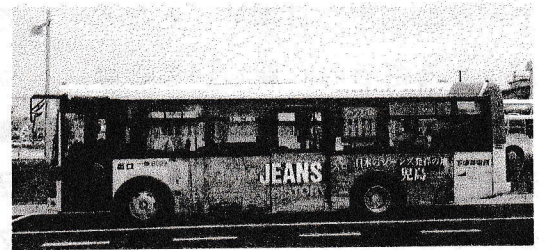
折しも現在、JRとタイアップして「児島ジーンズバス」「鷲羽山夕景鑑賞バス」を運行しているが、これだと初めて児島を訪れてバスを利用しようとしても探し歩いたりしなければならないことは明白である。観光客に限ったことではないが、あまりにも不親切ではなかろうかと思う。今からでも遅くないので改善がなされることを願いたい。

(石井孝幸)

### <児島・耳より情報>

「児島ジーンズバス」の一日乗車券をJRの「みどりの窓口」で購入し、「児島ジーンズバス」にその一日乗車券で乗車すると、オリジナルストラップまたはオリジナルコースター(どちらも児島のデニム生地を使用)がもらえる！

また、「鷲羽山夕景鑑賞バス」に乗車すると「鷲羽山夕景鑑賞バスご乗車記念ポストカードセット」がもらえる！



この機会にぜひ児島へ。

詳しくは下電バスのサイト

(<http://www.shimoden.net/rosen/kikaku/index.html>)でご確認を。